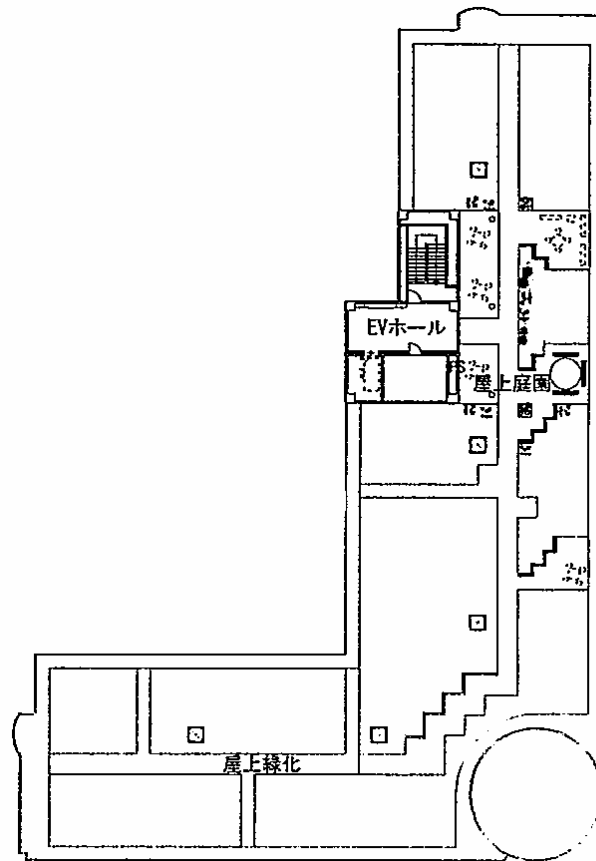


事例 NO.40		
事業の種類	建築物	
環境配慮の概要	屋上緑化等による空調負荷の低減	
事業名	県立広島病院緩和ケア支援センター	
事業主体	広島県（担当機関：営繕室）	
実施場所	広島市南区宇品神田	
実施期間	平成15年1月～平成16年5月	
事業概要	全体事業費	約1,806百万円
	施工区間等	県立広島病院緩和ケア支援センター
	事業の目的・経緯等	屋上緑化及び外壁，ガラス等の施設整備対策により，室内空調の効率化を図る。
環境配慮の内容	<p>工法等</p> <p>(1) 屋上緑化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋上緑化により，日射による温度上昇を低減し，夏期の室温上昇を抑える。冬期は熱が屋外に逃げにくく保温効果が高まる。これにより，空調負荷の低減を図る。 <p>(2) その他の環境対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁面の熱負荷の影響を低減するために，断熱処理を行う。 ・バルコニーの設置により，室内への直射日光の侵入を低減する。 ・窓ガラスにペアガラスを採用し，窓際の空調負荷を低減する。 ・省エネルギーに配慮し，自然採光，自然換気など自然条件を可能な限り利用する。 	
施工後の状況	・現在施工中	
留意点等		

(図面, 写真, 説明)



【屋上平面図】



【完成予想図】

出典